



●特別水難救助車

令和8年3月に特別水難救助車が、5月には水上バイク(ワタツミII)が赤羽根分署に配備されました。海や河川での救助活動に、より迅速に対応できるようになりました。

特別水難救助車と水上バイクが新しくなりました

火の確認 いい日を支える いい習慣

消防かわる版



消防

消太

救子



●水上バイク(ワタツミII)

特別水難救助車は、水上バイクをそのまま牽引して現場へ向かえるほか、6人が乗れる広いスペースを備えています。移動中に車内で装備の準備をして、現場到着後すぐに救助に取りかかることができるのが特徴です。田原市では、一年を通して海のレジャーが盛んです。安全に海を楽しむためには、一人ひとりの「命を守る行動」が欠かせません。救命胴衣の着用を徹底し、悪天候時に海に近づかないなど、事故を防ぐための行動にご協力をお願いします。

「ゼロ隊運用」開始

管轄する消防本部に出動できる車両がない状況を「ゼロ隊」と言います。令和8年4月から「ゼロ隊」の状況になった場合の「ゼロ隊運用」が新

ゼロ隊運用の例

田原市の救急隊が出動中で、豊橋市の救急隊に指令が出る場合

通信指令センター

田原市消防全救急隊出動中



田原市消防管轄



田原市消防全救急隊が出動中なので、豊橋市消防救急隊出動せよ！

了解！出動します！



豊橋市消防救急隊出動！

豊橋市消防管轄

救急発生



たに始まりました。東三河地区で共同運用している通信指令センターを通じて近隣の消防本部に自動的に指令が送られ、田原市の救急車がすべて出動中であっても、管轄区域に関係なく、救急隊が最も早く現場に到着することが可能になります。